

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 憩いの家

## 目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 12 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなると、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者家族の意見の反映	面会や行事参加が多い家族と、少ない家族とでは、話す機会や、意見や要望を聞く機会も差があるので、全家族に利用者の日々の暮らしぶりや、健康状態を公平に伝えていくための体制を見直していく。	電話や手紙で、利用者の近況や健康状態を伝えているが、ホーム便りを作成し、ホームの現状と、利用者の日々の暮らしぶりや健康状態を定期的に、全家族に送付していくことを目指していく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。